

アジコムだより

2022年5月発行 Vol.75

日中は初夏を思わせる陽気ですが、朝夕はまだまだ肌寒いですね。今年は2年ぶりに行動制限のないゴールデンウィークで、多くの人が久々の観光を楽しまれたようです。徐々に日常生活が戻ってきているようですね。

バンブーエアウェイズ 6月より毎日運航

成田＝ハノイ間を運航中のバンブーエアウェイズは、4/28～週2便から週4便へ増便します。また、6月からは毎日運航となります。バンブーエアウェイズは、機内食はありませんが、預け荷物は30kgまでです。航空券代はベトジェットとベトナム航空の中間くらいです。ぜひ選択肢の一つとしてご検討ください。

【現在のスケジュール】 QH413 成田 10:00 → ハノイ 14:00 火・木・金・日
QH412 ハノイ 23:45 → 成田 07:15+1 月・水・木・土

6月・7月発券 燃油サーチャージ値上げ

燃油の高騰により、航空便の燃油サーチャージが6月発券分より大幅に値上がりする見込みです。現在確定しているところでは

ベトナム＝日本間 ベトナム航空

～5月末まで発券分 **5,600円/片道** ⇒ 6月以降 **12,200円/片道**

その他の航空会社は未発表ですが、同様の料金になる予定です。飛行機便が確定となりましたら、5月中の発券をお勧めいたします。

燃油サーチャージとは

燃油サーチャージとは、航空機の燃料に使われる原油の価格が急激に上がったため、その一部をお客様にご負担いただくように、2005年より導入されました。燃油サーチャージの金額は原油の相場をもとにして算出されます。主にはシンガポールケロシン(航空燃油)市況価格が基準にされ、多くは年6回、2ヵ月ごとに改定します。例えば、日本の航空会社では過去2ヵ月間の平均価格から適用額を決め、その2ヵ月後の燃油サーチャージ額となります。なお、燃油サーチャージは原油価格が1バレル60USドルを下回る(JALの場合)など、一定レベルまで下がれば徴収されないことになっています。

上海浦東空港 閉鎖延長

3/21より上海でのコロナ感染防止策として、上海浦東国際空港に向かう国際旅客便計22路線を対象に、周辺空港計12カ所に到着先を変更する措置を取っていましたが、この措置の期限が5月1日から5月31日迄延長となりました。対象となるのは中国国際航空、中国東方航空、上海航空、吉祥航空、春秋航空の5社が運航する国際便計106便。

上海吉祥航空 関西-上海便 → 関西-大連
中国東方航空 成田-上海便 → 成田-昆明
中国国際航空 成田-上海便 → 成田-太原

吉祥航空 搭乗前PCR検査要件変更(24時間以内に)

吉祥航空では、搭乗者の陽性者が確認されたことにより、5/2よりPCR検査要件を変更しています。

中国駐日本大使館の要求に従い、7日以内に3度のPCR陰性証明書を取得することに加え、3度目のPCR陰性証明書は運航便のご搭乗時刻の24時間以内に取得したものに限り、3度目の検査結果の証明書を前日に取得が難しい場合は、中国駐日本大使館が公開する指定検査機関から即日交付が可能な機関にて4度目の検査と陰性証明書取得が必要です。

また、搭乗当日のチェックイン直前に1回の抗原検査を実施し、結果が陰性の場合のみチェックインとなります。検査キットは当日空港にて提供されます。

◆お問合せは-----



株式会社 アジア・コミュニケーションズ
〒700-0902 岡山市北区錦町5-15 南田辺ビル4階
TEL: 086-231-0334 FAX: 086-222-7732